

令和8年度 江戸川区立平井西小学校 人権教育年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点 **（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照し作成すること）**

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける 児童相互の関係を把握する		自分の大切さを認めることを中心とした指導 児童のよい行いを掲示する		他の人の大切さを認めることを中心にした指導			互いの大切さを認めることを中心にした指導 児童相互で友達のよい行いを紹介し合い、掲示する			
各教科・読書科	社会：わたしたちの区探検 体育：西っこソーラン 理科：しぜんのかんさつをしよう		読書科		国語：ちいちゃんのかげおくり			読書科 国語：モチモチの木 社会：昔のくらしを調べる 昔の生活の知恵を学ぶ【高齢者】			
特別の教科 道徳	たっ球は四人まで (友情)	楽しめば好きになる (努力と強い意志)	わたしの妹 かな (家族愛)		いつかオーストラリアへ (国際理解)	光祐くんのアサガオ (生命の尊さ)			ベランダのツバメ (自然愛護)		
総合的な学習の時間	礼儀 いつもきちんと自分から進んで元気なあいさつをする。										
特別活動	1年生を迎える会		生き物博士になろう：互に関わり合う学習活動		もったいない大作戦：互に関わり合う			学級活動：人権について話し合う		6年生を送る会	
その他	たてわり活動 異学年の友達と交流し、思いやりの心や尊敬の気持ちをもつ。										
その他	保護者会、地域訪問 児童一人一人の実態を把握する		運動会 地域の高齢者を招き、一緒に楽しむ。		学習発表会：お互いの発表のよいところを見つける。 個人面談 一人一人のよさを伝える			チャリティー募金：世界の子ども のことに興味をもつ			
その他	読書活動 （「読書タイム」・「ボランティアによる読み語り」・「おすすめの本の紹介」）										
その他	学び合う力とコミュニケーション力の向上										

「 」 = 個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
 ↔ 関連的な指導
 = 多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。